

安心設計

コチョウスレドモ  
ウソハツカナイ



版元：東京ペンギン堂本舗  
豊島区北大塚2-26-1-1F

## 昨日も銀座に行きました

四丁目交差点は和光と三越の堂々たる佇まいに対して、五丁目側は軽やかなモダンビルが立ってましたね。もっとも日産ギャラリービルが、前はどんな建物だったか既に記憶がないけど、なんてったって三愛ビルの円筒形が、伝統だけじゃ収まらない銀座という街を象徴してました。

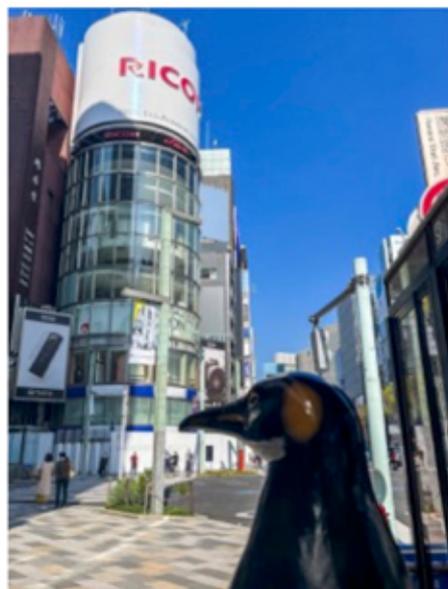
三愛ドリームセンターが正

式名称らしいですよ。直角交差点の角に丸いビルを建てるって発想が素敵！だって四角い方が無駄がないもの。日本一高い地価をもともせず、効率や実用性より可愛く格好良いデザインを優先するセンスと心意気に、銀座って街へのリスペクトを感じます。

ある日三愛ビルは鉄扉で囲われて、少しづつ縮み始めました。左右一対のコイコリンもフェンスで覆われ、撫でることも見ることも出来なくなりました。フェンスが無くなって更地のビル跡を見た時、きつとその狭さに驚くんだったらうな。

まあそれよりコイコリンですよ。ここに来たら、先ずべこちゃんのほっぺを撫で、この犬だか何だか分からないコイコリンの頭を撫でる。天賞堂が建て替えられてからは、天使の頭もポンポン。でも何故か三越のライオンは撫でないだけだね。

次は一体どんな建物が出来るんでしょう？まあ円筒形じゃないでしょうね。設計した林昌二さんの筒愛は、竹橋にある毎日新聞ビルに託されました。で問題はあのコイコリンの行く末ですよ。ビルは四角でもいいから、戻って来て欲しいなあ……。



# 粉食決算行状記

世に幸せな匂いがあれば、それはパン屋の店の中、選び抜かれた小麦粉酵母、練って寝かせてオーブンの、中で膨らむ幸福感、米を食べない日はあれど、パンを食べない日は皆無、明日のお米は切らしても、パンはいつでも傍らに。

茶飲みじじいと異名を取った、幼き頃からジュースより、緑茶を啜る傍らに、煎餅あられにおかき類、歯応え一番パリパリと、響くおやつのは王道は、甘み抑えた醤油味、砂糖や油は邪道の極み、でも煎餅なら全てよし！

小麦粉米粉と買い込んで、靖国通を左折して、ゴンドラケーキに心揺れ、九段坂をば降りて行く、その脳裏にはただ一軒、米粉の次は蕎麦粉とは、粉食道行きお約束、神保町の交差点、岩波ホールは撃沈したが、三省堂は工事中、触るの嫌いな

粹な花街神楽坂、脇道入って住宅街、工場倉庫に寺マンション、急勾配の途中に、哲学者との名前すら、大袈裟感じぬ自然体、虚飾を排した作り込み、見目麗しきこんがり茶色、美味しさ溢れる佇まい、丁寧優しきスタッフの、笑顔についていもうひとつ。

交通繁華な幹線道路、オフィスビルが立ち並ぶ、その一棟の路面店、セットバックで目立たぬが、その奥床しさに心寄せ、硝子引き戸のその先に、ずらり居並ぶあられと煎餅、揃いの着衣と姉さん被り、礼儀正しく穏やかに、目移りしきりの客を待つ。

春夏秋冬ごまそばと、一筋なれどこの暑さ、すだちおろしと魅惑の文字が、手招きをするお品書き、いつもベージュの汁なのに、趣向変わりも残暑のせいと、浮気心の言い訳を、思い巡らす意志薄弱。

網籠に入りしバゲットと、幸福感を友として、坂を登って公園抜けて、毘沙門天に筑土八幡、外壕通りを市ヶ谷へ、お濠を渡って一

照りの薄さは甘みの薄さ、米菓の基本を律儀に守り、支店出さぬは品質に、目配り気配り第一と、甘口辛口あられ良し、海苔を纏し

いつもの美味しい江戸前蕎麦に、大根おろしとすだちを絞り、やや辛口の蕎麦汁を、さっとかけたらさっと



口坂、法政大学横目見て、靖国通りを右手に折れて、小麦粉の次は米粉へと。



京にしき、食感よろし塩煎餅、迷う楽しさ一口坂の、坂とば口の悦楽の時。



食う。おろしの辛味とすだちの香り、暑さ消費、須田町で、粉食行脚大団円。

## 閉店セール的お知らせ

中学二年からバンドをやってま  
して、大学時代は四つのバンドを  
掛け持ちしてました。下手くそで  
も、僕らの頃はキーボードを持っ  
てるだけでバンドに入れたんです  
よ。大学卒業と共に全て自然消滅  
したので、一緒に音楽やりたいメ  
ンバーを集めて作ったのがペンギ  
ンクラブです。大好きなスタッフ  
というインストバンドと同じ編成  
にボーカルを加えたバンドです。

目指すはスタッフとブルースブ  
ラザーズバンドとクレージー  
キャッツ、そこにザ・バンドやド  
クター・ジョンやリトルファイ  
トを混ぜた音楽、ってなんじゃ！全  
てオリジナル、恋愛や人生や社会  
物申すなんて小っ恥ずかしい曲は  
作りません。例えば酔っ払いや  
ラーメンや赤羽線や上野広小路の  
歌ですよ。更に分かんないなあ。

ふと気が付けば結成四〇年を超  
えてました。多い時は八人編成  
だったけど、ある者は病に倒れ、  
またある者は急逝し、結局結成当  
時の六人に戻りました。

かの忌まわしきコロナ禍を何と

か乗り越え、全員が還暦を過ぎ、  
老眼が進み、白内障を患い、年金  
受給者もいれば孫もいる歳にな

り、人生もカウントダウンになっ  
て、やっとライブ活動を復活って  
ことになりました、遅いけどね。

僕らのアイドルバンドが皆ファイ  
ナルライブ時代に入ったので、  
じゃあ僕らもそうしようとライブ  
タイトルに入れました。でも元氣

なうちに十回やると決めたので、  
昨年その一をやりました。呑気な  
ファイナルライブです。

今年も早々に十一月二十二日に  
ライブハウスの予約を取ったら、  
いきなり僕が入院&手術とい  
うアクシデントが勃発

し、見渡したらメンバー全  
員が病持ち。生死を彷徨っ  
た者までいるんです。こ  
りゃあながちファイナル  
ライブも洒落じゃ無くなっ  
てるじゃん！

世の中やたら元気な先輩  
や高齢者はゴマンというけ

ど、健康は奇跡と思い知りました  
よ。誰でもああいう風になれると

思ったら大間違いなんです。  
本当に毎年ライブが出来るかど  
うか分からないけど、取り敢えず

今年は出来そうです。でも来年は  
分かりません。だからね、皆さん  
ライブに来ませんか？という回り

くどいお知らせです。観覧という  
より生存確認ですねえ。  
そう驚かしておいて、しれっと

十年続いちゃったりすると、閉店  
セールの看板を何年も掲げてるイ  
ンチキ商店みたいですけど、まあ

それはそれで目出度いってことで  
お許しあれ。因みに十一月二十二  
日は、いい夫婦の日だそうです。

お許しあれ。因みに十一月二十二

東京ペンギン堂本舗 presents

ペンギンクラブ

ファイナルライブ

その2



2025年 11月22日(土)  
Open 17:00/Start 17:30

@ 大塚 Hearts Next

豊島区北大塚 2-16-8-31F

入場料 3,000円 (1ドリンク付き)

お問い合わせ



☎ 090-7723-2095 ☐ J3u2ne.1@gmail.com (Eメール)

北口番外篇  
P横丁的日乗  
ペンギン堂雑貨店咆哮

閉店した時は悲しかったですよ。スイーツもパ  
ンも鬼門の街かと落胆し  
てたので、斜前のフルー  
ルスギと共に頑張っ  
て欲しい一軒なのだ。

始まる店あれば終わる  
店もある。「長坂さんが  
廃業しましたね」、「大

塚唯一の氷室として長年  
頑張ってきました」、「氷

屋さんは重労働なんです  
よ。問屋からの積み下ろ

し、細断、配達…皆さん  
足腰をやられるって」、

「伺ったら当時は三代目  
で、創業百年を超えるそ

うです」、「ほほう、大  
塚にも老舗がありました

か?」、「戦前は駅前  
にあって、戦後の区画整理

にジェラート屋ができた  
ので今の場所に来たそう

でしたよ」、「北口商店街  
す」、「ペンギンさん、

のナオ・ジェラートです  
調べましたねえ。すぐ

近所にいなから、流石の  
鐘ヶ淵さんも知らなかつ

た大塚の歴史。  
「長坂さんが閉業して

大塚で創業百年超えの老  
舗って、南口の大松堂書

店くらいでしょうか?」  
「確か大正二年創業と聞

いています」、「頑張っ  
てますねえ」、「前も言

いましたけど、北口に小  
さな支店があつて」、「

ペンギンさんお気に入り  
の可愛い店員さんがいた

とか」、「アハハハ、よ  
く覚えてますねえ、鐘ヶ

淵さん。綺麗なお姉さん  
だなんて子供心に思っ

ていました」、「フッフ、  
初恋の人なんじゃない

の?」、「そうからかわ  
ないでくださいよ!」。

「あのジェラート屋さ  
んのビルが建つ前は本屋

さんでしたよね?」、「  
子供の頃に一番通った

本屋さん。気難しそうな  
ご主人が奥の帳場に座っ

てて、眼鏡を鼻にずらし  
て、上目越しにこっちを

見るんです。街の記憶  
の走馬灯はやけに速い。

毎月10日ごろ出ますよ

毎月10日ごろ出ますよ



本の雑誌

あなたとわたしの  
演芸の友  
東京かわら版

毎月二十八日を待て

江東区の楽しい  
美味しい情報がいっぱい



イラスト・デザイン  
いろいろやります



白玉社  
siratamasya

編集後記のようなもの

やたら間隔の空いた前号  
の反省を踏まえ、力技で拵  
えたその十七です。とい  
うのも体調不良で仕事を一  
ヶ月以上休んでたお陰なん  
ですけどね。

書きました通り、この  
晩秋に性懲りもなくバンド  
ライブをやります。勿論  
大塚でね。入院中は無理か  
も知れないと一瞬思ったん  
ですけど、これもリハビリ  
だと思えばいいかなって。

まだどっさり歩ける状態  
じゃないんで、若干手抜  
きなんですけど、もうちょ  
いお待ち下さい。また東京  
を巡りますんで!

大感謝配布協力

池之端・古書ほろうろ、雑  
司が谷・旅猫雑貨店、法善  
寺横丁・洋酒の店 路、目  
黒・ふげん社、浅草・珈琲  
アロマ、神宮前・シーモア  
グラス、大塚・山下書店、  
深川・エンミニチ文庫。